

部材の更新操作について

2019年4月
(株)データロジック

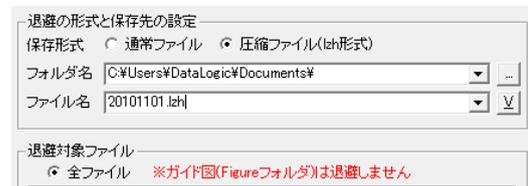
本書に記述しております手順で最新のマスタ情報に更新していただくことができます。

作業前に、以下の手順で現在のマスタのバックアップを取られることをお勧めいたします。

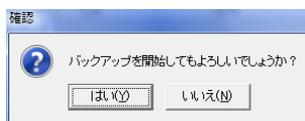
- ① Windows のスタート⇒スクロールバーをSまで下げる⇒SF 共有機能⇒共通マスタバックアップをクリックします。
- ② 画面内の<退避>をクリックします。



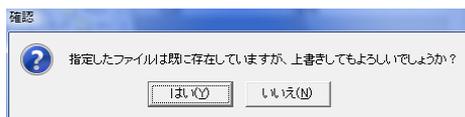
- ③ 図のように設定を行います。
「フォルダ名」は任意のフォルダを選択してください。
「ファイル名」は変更していただいて構いません。



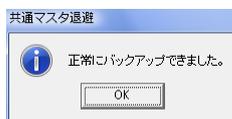
- ④ 画面内の<退避実行>をクリックします。
確認画面が表示されますので<はい>をクリックします。



既に同じファイルが存在する場合は、以下のメッセージが表示されます。
上書きしてよろしければ<はい>、処理を中止される場合は<いいえ>をクリックしてください。



処理が終わると「正常にバックアップできました。」と表示されますので<OK>をクリックしてください。



※しばらく時間がかかる場合があります。

下記材種について、新規追加を行いました。(42種)

共有機能のバージョンアップの時点で、自動追加されています。

共有機能のバージョンアップを行っていない場合は、

4 ページの「[部材の追加方法](#)」を参照して、「[←差分追加](#)」を合わせて行ってください。

材種		変更内容
43	Uコラム W-BCHT385	REAL4 と登録材種の内容を揃えました。
98	E-BASE	
109	OT プレース	
112	Uコラム BCR	
113	Nコラム BCR	
114	マルチコラム BCR	
115	JFE コラム BCR	
116	キョウエイコラム BCR	
117	Nコラム BCP	
118	UOE 鋼管	
119	Uコラム W	
127	UBCR365	
128	STKM	
129	JFE カクホット	
154	JF75 テッキ	
155	JF75W テッキ	
156	JF100 テッキ	
224	ZAM 軽溝形鋼-K14	
225	ZAM 軽溝形鋼-K27	
226	ZAMC 形鋼-K14	
227	ZAMC 形鋼-K27	
248	NC BASE P(PS)	
249	NC BASE P(PC)	
251	オールアンカー	
252	ケミカルアンカー	
253	あと施工アンカー	
254	ZAM 角形鋼管-K14	
255	ZAM 角形鋼管-K27	
266	TSC	
267	JFE コラム ER	
268	STKR(R=3t)	
269	コント-胴縁ホルト	
276	RC 丸形	
277	RC 角形	
278	D-Lock	
279	エコザックピース	
288	特殊部品	
290	アンボンドブレース 400	
291	アンボンドブレース 490	
292	アンボンドブレース 225	
293	ヒールアップブレース	
299	特殊図形	

下記材種について、部材の追加・変更を行いました。(23種)

4 ページの **部材の追加方法** を参照し、更新してください。

材種	変更内容	
1	プレート	部材を追加しました。
17	STKR	部材を追加しました。
46	BCR	550x550x25 の表面積を変更しました。
52	アンカーボルト 径	部材を追加しました。
63	BASE PACK	部材を追加しました。
65	IS ベース	部材を追加しました。
80	HTB	部材略称を追加しました。
81	特 HTB	部材略称を追加しました。
99	HB-NEO	材種の「材料検索」を変更しました。
135	アンチスリップ鋼板	部材略称を追加しました。
172	アイテック S デッキ M	材種を「神鋼」→「アイテック」に変更しました。 サイズ・重量はすべて同じ内容です。
178	QL ルーフ M	部材を追加しました。
187	アイテックフラットデッキ M	材種を「神鋼」→「アイテック」に変更しました。 サイズ・重量はすべて同じ内容です。
218	R デッキ	REAL4 の登録サイズと同じ内容のサイズデータを追加登録しました。 既存のデータは部材情報に「(旧)」を追加しました。
230	SHB.BOX	部材を追加しました。
246	NC BASE P(PK)	材種の「材料検索」を変更しました。
247	NC BASE P(PM)	材種の「材料検索」を変更しました。
262	ファブラックス DS	材種の「材料検索」を変更しました。
263	スマートダイヤ II	材種の「材料検索」を変更しました。
264	コラムカブラ	材種の「材料検索」を変更しました。
294	ダイヤピース	材種情報の「入力区分」を変更しました。
297	鉄人	材種情報の「入力区分」を変更しました。
298	KH コラム	材種情報の「入力区分」を変更しました。

※ 「172-アイテックSデッキM」「187-アイテックフラットデッキM」は、材種名称・材種略称が今回から変更になりました。

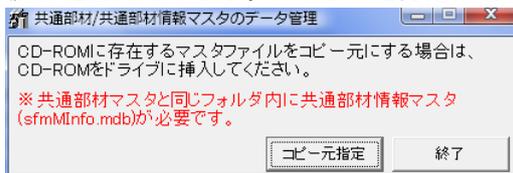
部材の追加方法 を行う前に、共通部材マスタの材種マスタにて、材種名称・材種略称を下記内容に変更してください。

旧			⇒	新		
材種 CD	材種名	材種略称		材種 CD	材種名	材種略称
172	神鋼 S デッキ M	SDPL	172	アイテック S デッキ M	S デッキ	
187	神鋼 F デッキ M	神鋼 F デッキ	187	アイテックフラットデッキ M	フラットデッキ	

部材の追加方法

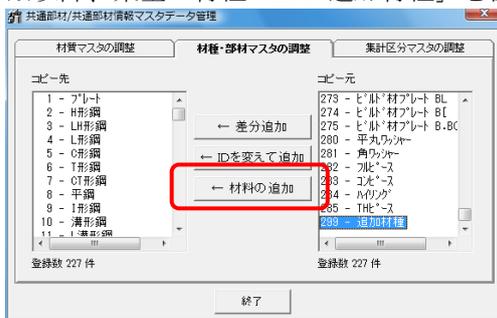
現在の共通部材マスタに部材を追加します。

- 1) 弊社インストール CD をセットします。
この時インストールするシステムの選択画面が表示されますが、<終了>で画面を閉じてください。
- 2) Windows のスタートをクリックして、スクロールバーを S まで下げていき、SF 共有機能をクリックします。
- 3) 「共通部材マスタ管理」をクリックします。
- 4) 複写元を指定します。<コピー元指定>をクリックします。

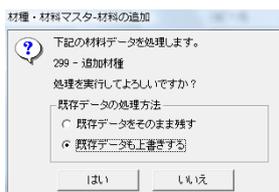


- 5) CDの中の ¥SFCommon¥Master フォルダに入っている「Skmplsbz.mdb」(共通部材マスタファイル)を選択し、共通部材マスタデータ管理を表示します。
- 6) タブ「材種・部材マスタの調整」をクリックします。
- 7) 画面右側の「コピー元」から更新したい材種を選択して、<←材料の追加>をクリックします。

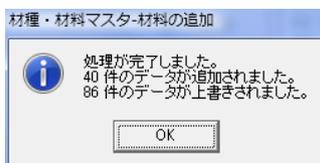
※以降、架空の材種「299-追加材種」を例に説明しています。



- 8) <既存データも上書きする>を選択して、<はい>をクリックします。



- 9) 変更・追加された件数が表示されたら完了ですので、<OK>をクリックします。



作業が終わりましたら、画面を<終了>をクリックして閉じてください。

REAL4・見積積算-コンバート設定方法

コンバートについて

『部材の更新操作について-2019-04 版』を行って
から、これからの処理を行ってください。

デスクトップにある【SF システムメニュー】をダブルクリックで SF システムメニューを起動します。

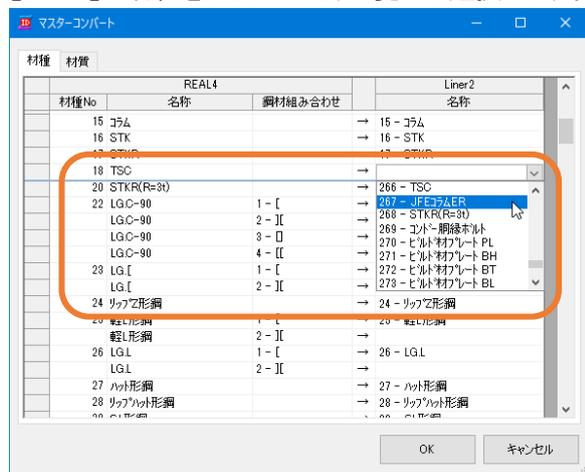
『共通マスター』グループにある【共通】をクリックします。



『共通部材マスター』にある【コンバート】をクリックします。



割り当てを変更する『REAL4』側の材種に対して、
【Liner2】の材種をクリックして、一覧から選択します。



割り当てが終了したら、OK ボタンをクリックして、変更を保存します。



各画面を閉じて、処理終了です。

<割り当ての必要な材種一覧>

REAL4	材種名	Liner2
18	TSC	266
20	STKR(R=3t)	268
30	TH形鋼	49
35	UコラムW-BCHT400	48
38	UコラムW-BCHT385	43
41	ZAM角形鋼管-K14	254
43	ZAM角形鋼管-K27	255
48	RC丸形	276
49	RC角形	277
59	ZAM軽溝形鋼-K14	224
60	ZAM軽溝形鋼-K27	225
61	ZAMC形鋼-K14	226
62	ZAMC形鋼-K27	227
71	HB-NEO	99
86	D-Lock	278
87	コンド-胴縁ホルト	269
111	STKM	128
128	JFEコラムER	267
193	JF75デッキ	154
194	JF75Wデッキ	155
195	JF100デッキ	156
196	アクロスデッキ	193
259	KHコラム	298
289	特殊図形	299
298	EGリング	289

(株)データロジック
2019年4月版